



かわにし

小出特別支援学校川西分校 学校だより 平成27年10月2日(金)

3年生の修学旅行が無事に終了いたしました。

早いもので2学期が始まってから約1ヶ月が過ぎました。皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、平成27年9月9日(水)～9月11日(金)に高等部3年生9名は、東京・横浜方面へ2泊3日で修学旅行に出かけました。1日目と2日目は、時折雨が激しく降る場面もありました。しかし、3日目は快晴のもと思い切り活動することができました。今回の修学旅行では、普通学級・重複学級の生徒が共に活動する中で共通の経験を獲得することと日頃の生活の中でなかなか体験できないことを体験することを重視しました。何よりも生徒全員が無事に十日町に帰り、たくさんのお土産と思い出を家族の方に届けることができたことが何よりの収穫です。これまでの保護者の皆様のご協力に感謝いたします。生徒の体験したことや学んだことをご紹介しますのでご覧ください。



1日目は、十日町から列車で都内に移動し、昼食を東京ドームホテルで食べました。ちょうど北海道バイキングフェアを開催中でたくさんの人でにぎわっていました。和洋食・中華料理・かに・デザートなどたくさんの中から自分の好みに合う食事を選び、おいしくいただきました。その後、東京スカイツリーに移動しました。あいにくの天気でしたが雲の切れ間から都内の景色を見ることができました。展望台はすいていたため、ゆっくりと楽しむことができました。

2日目は、班別自主研修です。3つのグループに分かれて活動をしました。途中、様々なハプニングがありましたが、グループのみなんで協力して活動をきちんと行い、楽しむことができました。

3日目は、みんなでいっしょにバスに乗って横浜(中華街)に出かけました。多少疲れが見られる生徒がおりましたが、体調を崩すことなく無事に最終日の活動を行うことができました。

何よりも、全員が大きな事故に合わずに安全に旅行ができ、思い出に残る修学旅行を実施することができました。皆様のご理解とご協力により、とても有意義な修学旅行でした。ありがとうございました。

修学旅行（ワークショップ体験）



- ・フロント：接客学習の応用、宿泊カード記入
- ・ベッドメイキング：職業技能（介護）先取り
- ・レストラン：衛生管理、配膳のルール

修学旅行（班別自主研修）

- ・公共交通機関を利用
- ・自分の行きたい目的地へ、仲間と協力して
- ・十日町にない施設を体験する



修学旅行（東京・横浜を見る）

- ・国会議事堂、日比谷公園
- ・歌舞伎座、銀座時計台
- ・高層マンション、ベイブリッジ



修学旅行（異文化を体験する）

- ・横浜中華街
食文化の違い、建物の違い、言語の違い
- ・違いを体験することで、ふるさとを知る。



修学旅行（働き方を体験する）

- ・カフェで働く方へのインタビュー
- ・お店作りの工夫を学ぶ（メニュー、店内掲示）
- ・接客を学ぶ



宿泊ホテルでは、卒業後社会人として必要となる力を身に付けるために3つのワークショップ体験を実施しました。

フロント体験では、職業技能で学習しているお客様への接客の学習成果を実践しました。スタッフの方からは、『フロントはお客様に最初にお会いする場所です。第一印象をよくするためにもっと「笑顔」を意識してください。』と指導を受けました。生徒は、初対面の人を意識した笑顔と大きな声での対応の重要性を実感しました。

生徒は、卒業後に家族や友達あるいは一人で宿泊する機会があります。その際に、必ずチェックイン時に宿泊カードをフロントで記入しなければなりません。今回のワークショップでは、社会生活で練習した自分の氏名・自宅住所・郵便番号・電話番号の記入を行うことができました。このように学校で学んだことが、すぐに社会で役に立つ実学として生徒に身に付けることができるように学習を進めて参ります。

2日目に班別自主研修を実施しました。生徒の実態として、地元では保護者の方による送迎利用が多く、自分で列車の切符を買ったり、路線図を見たりする経験はあまりありません。しかし、卒業後に職場に通う場合どうしても公共交通機関を利用しなければならないかもしれません。そのためにも修学旅行に向って十分に事前学習を進めました。生徒は、学校で学んだ成果を都内の移動で実践してきました。時には、複雑な路線図に戸惑い目的地の駅を見つけることに時間が掛かったり、自動改札口をどう通過するか迷ったりしました。その場合でも、困ったらどのように周りの人に教えてもらうか事前学習をしてあるため、問題を解決して自分たちが目指す目的地に到着することができました。「学校での学び→実体験→困難に会う→解決→自信→できる力」のサイクルを重視して教育活動を今後も行います。

東京・横浜方面を修学旅行の目的地にすることで、テレビやインターネットで取り上げられているものを直接見る事ができました。地元にはない高層マンションや大きな橋など実際に自分の眼で見ることで大きさや高さを実感することができました。

また、伝統的な文化（歌舞伎座）や多くの人が集まり一流品の店がある銀座などを見ることができました。

今後18歳より選挙権が与えられます。現在の3年生は、卒業後の夏に参議院選挙で投票権が与えられます。生徒の一票で代表者が決まり、国会で国の方向が決定されます。学校で選挙について学習を進める上で、国会議事堂を実際に見ることで選挙の一連の流れをより具体的に知るよい機会となりました。

横浜では、異文化を体験することをテーマに学習を実施しました。横浜中華街での活動で、食文化の違い、建物の違いを感じました。また、中華街は様々な国の人が訪れる場所であり、活動中に様々な言語を聞くことができました。

この経験は、今後生活をする上でふるさとや日本と他の文化を比較するきっかけになると考えます。

社会の中で働く障害を持った方がどんな思いで仕事をされているかなどを知るためにナカナカフェ（横浜中区役所内にある障害者福祉施設が運営しているカフェ）を訪問しました。訪問後、働いている方へのインタビューや実際にどのような接客をしているかを見学・体験しました。また、店内の掲示やディスプレイを見ながら、お店作りの工夫についても学ぶことができました。

当校でも、文化祭などを通してカフェでの接客を実施します。学んだ経験や体験を学習に結び付けて、できる力に高めていきます。